

# よむ

News from  
Inabe City  
Council

No.89

## ギカイ

いなべ市議会だより / 令和8年 / 3月定例会

- P2～ 暮らしを支える予算が成立
- P4～ 代表質問で問う！市政のこれから
- P9～ 3月定例会の注目ポイント
- P13～ 市民の声を届ける一般質問
- P18 市議会モニター
- P19 届いています、市民の声

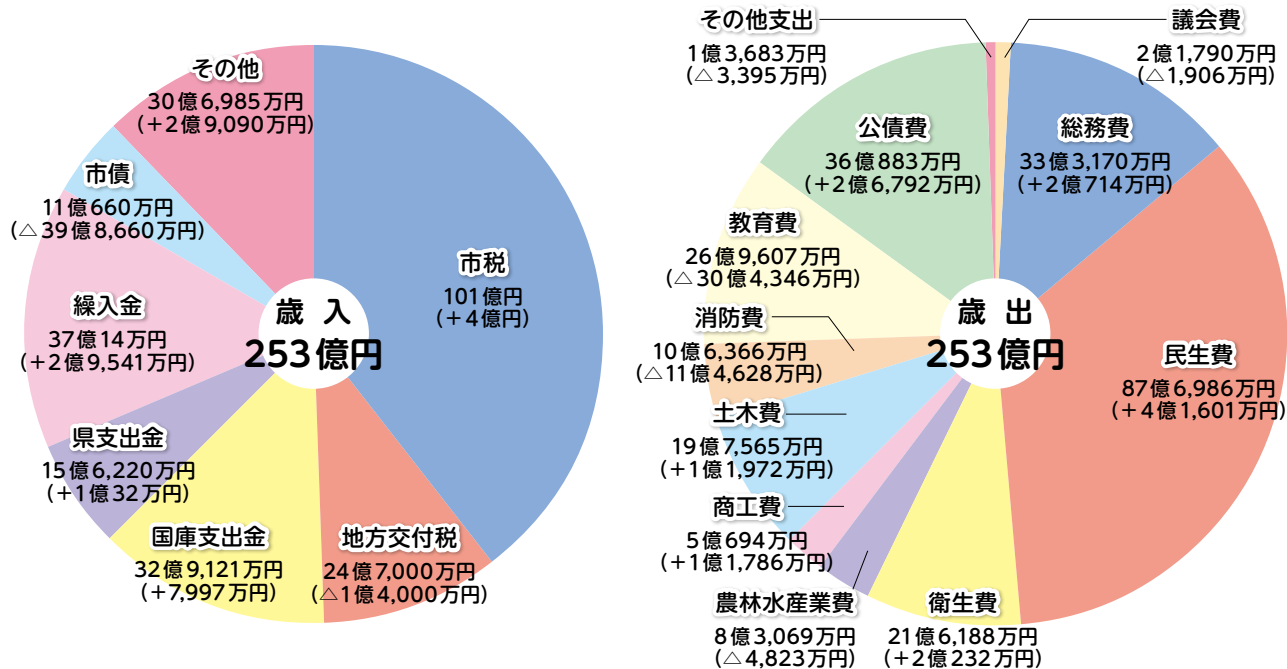
一般社団法人 いなべ市観光協会主催  
第12回 魅力いっぱいいなべを描こうコンクール受賞作品  
「変な橋（ねじり橋）」服部三生さん

# 令和8年3月定例会 暮らしを支える

2月20日から3月25日までの34日間開かれた3月定例会で、令和8年度の予算案が提出され、慎重に審議を行った結果、賛成多数（賛成15人 反対2人）で可決されました。

## 一般会計

※グラフ（ ）内は前年度比



## 議会からの提言は

令和7年9月定例会で、議会から市長へ予算編成に

### 施策名

#### 消費者保護対策の推進



消費者トラブルや詐欺が増加する中、児童・若者・高齢者に対する注意喚起や啓発を強化する必要がある。また、情報発信ツールの拡充や警察との連携、相談体制の整備も重要である。市民の知識を高め、トラブル防止に努めることを望む。

消費生活相談について保護者世代への周知を強化し、家庭内での意識向上を目指す。児童生徒向けパンフレット配布や、市公式 SNS で若者にリスク情報発信を行う。高齢者には県と連携しながら専門講座を実施し、障害のある方や外国人向けにはタブレットを導入し、相談しやすい環境を整える。

#### ●予算への反映

●消費者行政事業…………… 295万円

### 施策名

#### 交通安全対策の推進



交通事故発生件数が依然高いため、警告板や案内板の充実が必要である。また、市民が危険箇所を直接通報できる市民通報システムを構築し、道路パトロール隊や自治会要望の効率化を図りたい。自治会未加入の市民の要望も受け入れるしくみを構築されたい。

現場に合った警告板や案内板の充実を図る。市民通報システムについては構築する必要があると考える。自治会未加入の市民の要望も受け入れるしくみとして、他市町の導入例を参考に企業の提案も含めて検討を進める。

#### ●予算への反映

●交通安全施設整備事業（交通安全施設維持管理委託）…………… 1,000万円  
●交通安全施設整備事業（交通安全施設設置工事）…………… 1,300万円

令和8年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

# 予算が成立

令和8年度予算 総額 **411億2,795万円**

(前年度比 △ 20億6,310万円)

一般会計 253億円 (前年度比△29億6,000万円)

特別会計 102億4,183万円 (前年度比 + 3億6,216万円)

企業会計 55億8,612万円 (前年度比 + 5億3,473万円)

## 特別会計

国民健康保険	46億2,539万円	前年度比	+ 4,870万円
後期高齢者医療	14億9,424万円	前年度比	+ 2億4,399万円
介護保険	41億2,220万円	前年度比	+ 6,947万円

## 企業会計

水道事業	23億5,861万円	前年度比	+ 2億8,171万円
下水道事業	32億2,751万円	前年度比	+ 2億5,302万円

※数値については、原則として単位未満で四捨五入しています。このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

# どう反映された？

向けての提言を行い、次のように反映されました。

### 施策名

## スポーツ施設運営の充実



温水プールの運営について、市民利用のメリットを感じられる工夫を求め、全小学校で水泳授業を早急に実施するよう進めるべきである。各運動施設は老朽化対応が進む中、施設予約システムについては、手続きに要する市民の手間を簡素化するため改善を図りたい。

温水プールの運営について、多くの市民が利用できる工夫を検討し、令和8年度から全小学校で水泳授業を実施する準備を進める。施設予約システムについては、市民が利用しやすいよう検討を進める。

### ●予算への反映

- 社会体験推進事業（小学校水泳授業指導業務委託）  
.....374万7,700円
- 社会体験推進事業（温水プール送迎業務委託）  
.....1,137万円など

### 施策名

## 高齢者が地域で安心して暮らすための支援

介護従事者確保事業は講座修了者が少なく、広報やニーズ把握が必要である。高齢者福祉は介護事業者の充実、介護予防と介護サービス両面の充実を図りたい。第10期介護保険計画の策定について、充実した支援事業を計画されたい。

介護分野での人材確保が急務であり、介護入門研修の開催やシルバー人材センターとの連携を通じて、介護人材のすそ野拡大につなげる。要介護者等が安心してサービスを受けられるよう、事業所が市内で事業運営継続しやすい体制づくりに努める。また、第10期介護保険事業計画の策定に向け、高齢者や事業所の意見を反映する。

### ●予算への反映

- 介護従事者確保事業（介護従事者確保事業費補助金）  
.....160万円



※施政方針はLink4月号をご覧ください。



ながさきとくや  
長崎十九八



↑録画配信サイトへ

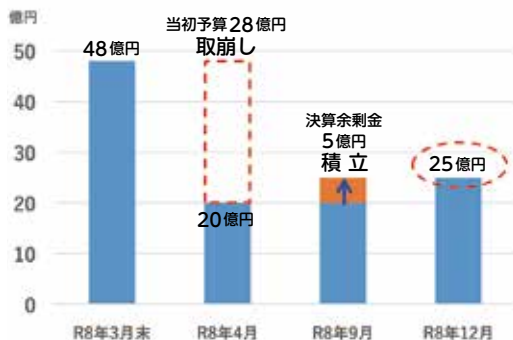
## 変える勇気、 進化する知恵

### 持続可能な行財政運営

**Q** 令和8年度当初予算は、第3次総合計画で示した財政フレーム230億円を20億円上回る250億円となった。財政フレームを上回った要因と今後の見通しは。

**A** 物価高騰の影響により人件費、物件費などが増加したため経常経費の割合が大きくなった。今後は歳出の削減、歳入の確保の両面から財政基盤の強化が必要であるが、まずは歳出の削減が大きな課題である。

**Q** 令和8年度当初予算では財政調整基金を28億円取り崩すことになっており、取り崩し後の残高は20億円となる。今後、令和7年度の決算剰余金を例年並みに5億円積み立てたとして、残高は25億円である。この25億円が令和9年度当初予算編成の財政調整額の上限となることから、令和8年度並みの28億円は取り崩すことができず、物価高騰などの状況が続けば、令和9年度当初予算が組めるか憂慮する。認識と対策は。



財政調整基金の推移 (イメージ)

**A** 過去の実績から歳入の上振れが見込め、令和8年度並みの予算編成は可能であると考え。ただし、楽観視しているわけではない。事務事業の見直しや効率化、委託料の適正化などの点検に取り組んでいく。

### こども・子育て政策

**Q** 令和7年度の保育需要を満たすために必要な保育士の人数は。

**A** 令和7年度の保留児童および育休退園児童は170人。必要な保育士は44人。

**Q** 大安町大井田に建設するこども園と、北勢子育て支援センターを活用して行う山郷こども園の3歳未満児保育について、それぞれの施設の稼働時期は。

**A** 大井田のこども園は開発許可に2年、造成と建設に2年以上要する見込み。山郷こども園は令和10年度の受け入れを目指す。

**Q** 3歳未満児の保育と保育人材確保ニーズに1日も早く対応するため、民間の小規模保育施設の誘致・開設に向けた支援制度導入の意向は。

**A** 待機児童の解消や多様化する保育ニーズへの対応という観点から、有効な選択肢と認識する。今後、民間事業者等から意向や提案があれば検討していきたい。

※小規模保育：0～2歳児を中心に定員は6名～19名以下の少人数制の保育。家庭的な環境の中、きめ細やかで柔軟なサービスが受けられる。

**Q** キャリア教育の一環として行われる小中学校での保育体験が、将来を担う保育士の確保に有効との三重県の調査結果があるが保育体験再開の考えは。

**A** 大変重要と認識しているが、実施については教育委員会の方針などがある。

**Q** 市内保育所への就職を返済免除要件にした保育士修学資金貸付制度の創設意向は。

**A** 現時点では実施予定はない。





しみず たかひろ  
清水隆弘



↑録画配信サイトへ

## 定期代補助で 学生の通学保障を

### 持続可能で幸せを実感できるまちへ

Q どのような時代認識のもとで予算を編成したか。

A 少子高齢化、物価の高騰といった時代認識のもと編成した。

Q 予算は政策の意思表示。政策は言葉ではなく予算に現れる。理念ではなく財政運営の優先順位としての決意は。

A 誰もが安心して生き生きと暮らせる社会。子育てしやすく次代を担う子どもたちが生きる力を育み、高齢者や障害のある方が生きがいを持って安心して暮らせる、市民が主役のまちづくり。

Q 自律的財政運営のため公共施設の統廃合、関係人口を収益化に結び付け、デジタル技術により行政のコストを削減し、生み出した財源と人員を保育・福祉・教育へ活用することを提案するが、どうか。

A おっしゃるとおり。具体的な提案をお願いします。

### 人口減少対策と若年層定着戦略

Q 教育施策・投資の費用対効果は。

A 自己肯定感や非認知能力で高い数値を示しており、効果が出ていると捉えている。

Q 5年後、10年後の人口規模をどのように考えているか。

A 横ばいであろうと思っている。

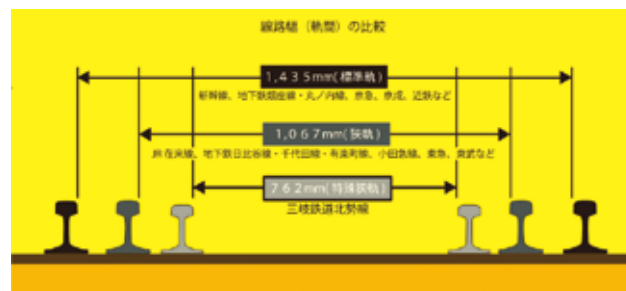
### 住みやすく、働きやすいまちへ

Q 通学定期代は阿下喜～西桑名間で年間14万3,220円。これは実質的な教育コスト。市内在住高校生約1,000人。7割が電車通学で、その半分が北勢線の利用と仮定すると350人。仮に350人に毎月5,000円を補助したとすると年間2,100万円。政策選択として検討可能な範囲だ。単なる支出ではなく、教育機会の自由の保障、あるいは人口戦略費と捉えるべきだ。定期代補助により、危険な自転車通学から安心安全・定刻の電車通学で学生は喜ぶ。高校も安心。家計は助かる。三岐鉄道株式会社も潤う。市からの補助金も減る。一石二鳥ならぬ、一石五鳥の施策だと確信しているがどうか。

A 予定していない。

Q 阿下喜～西桑名間は約20キロメートルで所要時間は55分から1時間2分。三岐線で約20キロメートルの区間は丹生川～富田間、31分から41分と約半分の時間に短縮できる。約30分で桑名に到着できれば北勢線の利用者も増える。JR在来線と同じ狭軌にしてはどうか。

A 北勢線の今後のあり方検討会で、近鉄と同じ標準軌を採用する調査結果が一つ表れている。高速性や輸送力が向上し、車両の供給が継続的に可能だが、路線やホームの改修、車両基地の建設など初期導入に係る費用が高額になる。



出典：北勢線事業運営協議会事務局ホームページ

Q 同じを目指せば埋もれる。違いを磨けば選ばれる可能性がある。住みやすく働きやすいまちの実現のために市長の描く違いを力にする、いなべならではの都市戦略は。

A 教育と福祉に特化したまちづくりを進めていきたい。



かた やま ひで き 樹



↑録画配信サイトへ

## 皆が実感する 真の住みよさ1位へ

### 公共交通再構築のメンバー構成に 市民代表の参画は

- Q 令和8年度に地域公共交通計画を策定するとしているが、完成時期と策定体制、市民参画の方法は。
- A 令和8年度内策定予定。学識経験者、市民代表、交通事業者など約20名で構成する。市民意見は計画案段階でパブリックコメントを実施する。

- Q 北勢線の今後については3案が示されている。ナローゲージ新車両が120億円、エアコン設置が困難との指摘の他、阿下喜駅から西桑名駅まで1時間弱を要するスピードの課題がある。しかし、歴史や希少性があり、現状の線路・駅がそのまま使用できる。軌道拡幅標準車両化が190億円、エアコンの設置は問題がなく、スピードが相当速くなり、近鉄などから中古車両が安価に手配できる。BRT化が270億円、輸送量と運転士不足の課題がある。いずれも橋梁の耐震調査によりさらなる



令和8年度に全47橋梁の耐震調査を実施。  
西桑名駅～馬道駅間の橋梁

大幅な追加費用が考えられるが、通勤・通学約250万人の移動手段を守り、さらに利便性と快適性を最優先に検討すべきではないか。

- A 新たに橋梁調査を含め3案を比較検討中。市民の大切な公共交通として引き続き支援をしていく。速達性や快適性、費用負担を踏まえ沿線市町と協議していく。

### いなべ市の食料自給力を政策視点に 位置付けできないか

- Q 食料自給率ではなく、いなべ市の「食料自給力」を政策視点に位置付けられないか。
- A 食料自給率を市の指標とする考えはないが、担い手育成と地産地消を推進する。

- Q 自給的農家6割のいなべ市の「安心・安全な食の地域力」は今後強みになるか。
- A 地域計画の中で指名された稲作の担い手や「いなべじ」など若い担い手確保と支援、農地集約を進める。

### 令和8年度財政は黄色信号か

- Q 財政調整基金が5億円まで減少する見込みである。安全水準と現状認識は。
- A 標準財政規模の約1割の15億円が目安であり、現状は黄色信号。歳出抑制に努める。

### 避難所に公民館活用を追加とは

- Q 令和8年度いなべ市施政方針では大災害の避難所に新たに公民館活用をお願いするとあった。衛生管理、備蓄体制など、実効性ある防災体制をどう構築するのか。
- A 公民館は厨房設備があるが使用していない。大災害の避難所の補完的活用とし、備蓄は市で一括管理。保健師巡回などにより命を守る体制を整える。

- Q 十社の田辺地区と川原地区の指定避難所の容量では収容人数が少ない。その他の公民館は土砂災害警戒区域だが指定避難所に指定するのか。
- A 避難者の人数が多いときは北勢市民会館などを活用する。土砂災害警戒区域内の公民館を指定避難所にはしないが、公民館に避難された場合は支援物資や保健師巡回などで支援していく。



おがわ 幹 則



↑録画配信サイトへ

# 市民の命と生活を守る環境整備を

## 市財政の今後の方向性

**Q 急激な基金減少は一時的要因なのか、構造的な要因なのか。財政調整基金を取り崩す判断根拠は。**

**A** 物価高騰による人件費や物件費の増加のため、行政サービスの経常経費の割合が増加し、適正価格を公共工事や業務委託に転嫁させたことが基金減少の主な要因。

財政調整基金取り崩しの根拠は、令和7年度は普通建設事業費に有利な起債を活用できたが、令和8年度は建設事業が無いため債券を発行できず、基金取り崩しの必要に迫られている。

**Q 介護・医療・保育などの人材不足の深刻化が見込まれる中、施設整備に加え、人材確保と定着支援に重点を移す必要があると考えるが、人への投資を今後どう強化していくか。**

**A** 人材確保のため、令和5年度から令和8年度にかけて、入門的研修、介護・障害・児童分野での合同研修、初任者研修受講費補助等を実施中。

引き続き新たな人材発掘と、現在活躍中の人材定着を目指し、ICTの導入で負担軽減や柔軟な勤務形態を整えていきたい。

## 市民の命を守るインフラ整備と安全対策

**Q 「災害に強い社会の構築」を掲げ、上下水道更新・耐震化およびウォーターPPP導入検討を示されたが、人口減少、料金収入減少、施設**

**老朽化の課題の下、今後の方針は。**

**A** ウォーターPPPと並んで下水道処理場を含む流域全体での整備に加えて、料金体系も含めた広範な検討が必要。

※ウォーターPPPとは…上下水道事業の持続可能な運営を目標とし、民間のノウハウや創意工夫を活用した新たな官民連携手法（Public Private Partnership）。施設や事業そのものの所有は自治体に残ります。

**Q 河川改修、護岸整備、ため池対策、避難所の下水道施設の耐震調査等、事前防災への投資について、令和8年度予算での優先順位・方針は。**

**A** 所属部の事業計画に基づき、各種補助事業や起債を活用して優先的に予算化し、積極的に事前防災を実施している。

**Q 道路舗装の計画的かつ持続可能な維持管理と共に、通学路の安全対策や路面標示の再整備等の基本方針は。**

**A** 舗装個別施設計画の下、通学路交通安全プログラムに基づいて実施する。歩道整備、防護柵設置などのハード対策や、交通安全教育のようなソフト対策など、対策箇所に応じてメニューを検討し、連携を図りながら推進する。



大雨による河川越流跡

## AIデマンド交通導入を見据えた福祉バス再編

**Q AIデマンド交通導入の財源は、現行の福祉バス再編により予算を振り替えるのか、あるいは別途追加予算を計上して運用するのか。**

**A** 導入により予算が膨らむ可能性があるが、福祉バス運営のあり方の見直しを視野に、運用経費削減を図りたい。

年間総コストはまだ算出できないが、令和9年度に北勢町地区で実証実験を計画中で、車両2台、期間4カ月で約6,000万円を見込んでいる。

**Q AIデマンド交通でのスマホ非利用者への対応は。**

**A** 一般電話からオペレーターに予約できる仕組みを導入したい。



おか ひで あき 昭



↑録画配信サイトへ

## 安定財政で 生き生き暮らせるまち

### 住みやすく、働きやすいまちづくり

- Q アウトドアメーカーと提携した観光業とは。  
A 新たに子ども向け、家族向けの自然の中での宝探し、火起こし等の体験メニューを開発。
- Q 住宅メーカーと連携した住宅開発とは。  
A 藤原町に2.5haの住宅団地を造成する計画。
- Q 新たな工業用地の確保に努める、とあるが予定地はあるのか。  
A 藤原町本郷・坂本地区の7haの山林を確保し、令和11年ごろ販売見込み。
- Q 前林工業団地への企業誘致の状況は。  
A 1月に自治会に説明会を実施し、好意的な反応であった。令和9年1月造成工事に着手。
- Q 企業誘致はこれまでオーダーメイド方式であったが、変化の背景は。  
A 開発から操業まで時間を要すると企業の要望に合わず、チャンスを逃してしまうため。

### 歳入予算と財政状況

- Q 財政調整基金は5億円でよいのか見解を。  
A 現状維持では持続可能な財政運営は難しく、歳出削減と歳入確保に努める。
- Q 基金を取り崩し市民生活に活用するとは。  
A 物価高騰の影響により物件費や人件費などが増加しているため、行政サービスを維持する。
- Q 各地の農業集落排水の公共下水道戦略の完了時



農業集落排水処理施設  
(北勢町十社南部地区クリーンセンター)

期と編入、統合による削減見込み額は。

- A 令和9年4月完了予定で、年間約630万円の削減を見込む。

### 健康で安心して日常が送れる日々を

- Q 市内に産婦人科、小児科医は何箇所あるのか。  
A 産婦人科はいなべ総合病院に1カ所、小児科医は7カ所。
- Q いなべ総合病院への新たな支援額7,300万円の根拠と経営の改善見通しは。  
A 国の公的病院に対する特別交付税措置の計算式による額で、改善を国に要望していく。
- Q 寄附講座により医師不足は解消されつつあるのか。  
A 全国的に医師不足の中、いなべ総合病院は医師を減らさず現状維持で名古屋市立大学から来てもらう。

### 内外に誇れるいなべの教育

- Q 「いなべの教育」の原点を何と捉え推進するのか。  
A 自由で自主的、創造的な教育、家庭・学校・地域に根差した特色ある教育を土台にして学校教育を推進する。
- Q 令和8年度から、県がADRを導入するが、該当する事案はあるか。  
A 該当する事案はないが、冷やかし、からかい、悪口等のいじめがある。

※ADRとは…裁判によらずに(Alternative)紛争を(Dispute)解決する手段・方法(Resolution)のこと。

- Q 部活動11種目全て順調に地域移行できるか。  
A 全て確実に移行できるよう準備を進めている。指導員希望者も50人から58人に増えている。
- Q 市史編さん状況と刊行後の活用方法は。  
A 令和12年度の刊行を目指し活動中。主に学校の副教材として活用。

### 観光施設の整備

- Q 宇賀溪の駐車場不足解消のため進めている第2駐車場の場所は。  
A 石部神社の土地を借りて進めており、購入の考えはない。
- Q 整備の財源と整備後の管理体制は。  
A 地方創生交付金と地域活性化事業債を活用し、整備後は宇賀溪観光協会に管理をお願いする。

# 3月定例会

(2月20日～3月25日)

補正予算や条例の制定などを含む35議案を審議

令和8年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

## 議案第16号 いなべ市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について **賛成多数で可決**

いなべ市体育施設のうち北勢プール等を廃止し、一部体育施設に新たに多目的室、会議室および冷暖房設備を設置するため、条例を改正する

新たに設置する設備等の使用料（条例改正部分の一部抜粋）

施設名	使用面		市内者	市外者
大安スポーツ公園体育館	多目的室		200	400
	冷暖房設備	全 面	1,000	2,000
		1 / 2 使用	500	1,000
		多目的室	200	400
大安海洋センター体育館	会議室		100	200
	冷暖房設備（会議室）		100	200

※上記の使用料は、30分当たりの金額

## 議案第26号 令和8年度いなべ市一般会計予算

**賛成多数で可決**

### 公共交通調査事業

(いなべ市地域公共交通計画策定業務) …………… **666万円**

人口減少や少子高齢化が進展する中、利便性の高い公共交通を維持・確保し、誰もが利用しやすい持続可能な公共交通体系を実現するため、地域公共交通計画を策定する



**自治体DX推進事業（産婦人科・小児科オンライン相談事業）…………… 362万円**

自治体で対応することが難しい、出産や子育てに関する夜間・休日の支援について、産婦人科医・小児科医のオンライン相談を導入することにより、自治体の支援だけでは補いきれないサポートを実施する

**防犯灯事業（防犯灯設置事業）…………… 6,614万円**

エネルギー価格の高騰により電気料金が高止まりする中、地域の防犯力の維持と自治会が負担する電気料金の低減を図るため、防犯灯をLED化する

**こども予防接種事業…………… 1,403万円**

インフルエンザワクチンに加え、令和8年度から定期接種化されるRSウイルス母子免疫ワクチンの接種費用を助成する

※RSウイルスとは…2歳までにはほぼ100%の乳幼児が少なくとも一度は感染するとされ、気管支炎や肺炎など重症化することもある感染症



**水道施設整備事業（水道管路耐震化事業）…………… 3億3,800万円**

配水管の耐震化による避難所等重要給水施設への水道水の安定供給および老朽化した管路の更新による有収率の向上を図るため、北勢町阿下喜地内および藤原町川合地内において基幹管路および重要給水施設管路耐震工事を、北勢町平野新田地内、員弁町大泉地内、大安町丹生川中地内において老朽配水管布設替工事を行う

# 討VS論

本会議において「賛成」「反対」の討論があったもの

## 議案第8号 いなべ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について **賛成多数で可決**

### 反対討論

岡 恒和

**子ども子育て支援金の財源は別途用意されるべき**

本来子育て支援は、別途財源が用意されるべきであり、健康保険税に上乗せすることには道理がない。さらに、海外からの転入者に対して保険料を前払いさせることは、同じ被保険者でありながら、差別的な取り扱いとなることから、外国人差別をおおることにつながりかねない。

### 賛成討論

出口日佐男

**全世代で子育てを支える社会構造の構築に不可欠だ**

本改正は、国の子ども・子育て支援金制度に基づき、全世代で子育てを支える社会構造の構築に不可欠だ。児童手当拡充等の財源確保により市の住みよさを高め、入国者を含めた負担の公平化を図ることで、次世代育成と制度の安定、市の持続的発展に寄与するものと確信し賛成する。

### 反対討論

黒瀬信明

**負担増を伴う賦課に断固反対**

本議案の入国初年度の国民健康保険税について前納制度には賛成であるが、子ども・子育て支援金制度に伴う新たな賦課は、国民負担率上昇と物価高の中で、現役世代の負担が増すものである。制度は分けて議論すべきであり、負担増には反対である。

## 議案第16号 いなべ市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について **賛成多数で可決**

### 反対討論

岡 恒和

**高額の使用料は、市民利用を制限し、社会教育の目的に反する**

体育施設の利用時、使用料に加え、冷暖房費を徴収しようとするものだが、冷暖房設備は、安全に使用できるよう国の補助金で整備された。体育館では1時間当たり市民が2,000円、市外者は4,000円と高額になる。市は、市民が安価で安全に利用できる社会体育施設とすべき。

### 賛成討論

出口日佐男

**利便性と財政健全化を両立する提案に賛成**

猛暑対策として、冷暖房完備は市民の健康維持に不可欠だ。維持管理費の負担も既存の照明利用等の例に倣った「受益者負担の適正化」であり、公平性の観点から妥当だ。適正な対価を得る仕組みは施設の持続可能な運営に寄与するため、利便性と財政健全化を両立する本案に賛成。

### 反対討論

黒瀬信明

**スポーツ環境に新たな市民負担を求めるべきでない**

本議案の体育施設の利便性向上は理解するが、冷暖房設備の利用料金新設は、子どものスポーツに親しむ機会や市民の健康増進の観点から望ましくない。スポーツは重要な公共政策であり、負担増ではなく利用しやすい環境整備を優先すべきである。

## 議案第17号 いなべ市学校施設の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について **賛成多数で可決**

### 反対討論

岡 恒和

**市民、小中学生が利用しにくくなり、スポーツを振興し、市民の福祉、健康増進を図れない**

学校施設利用時、使用料とは別に冷暖房費を徴収するものだが、冷暖房設備は安全に使用できるよう、国の補助金を活用して整備された。使用料に加え、体育館は1時間当たり小学校が800円。中学校は1,600円となる。市は、小中学生が安価で安全に利用できる体育施設とすべき。

### 賛成討論

出口日佐男

**受益者負担の原則に基づいた妥当な提案だ**

猛暑下の利用制限を解消し、通年で安全・快適な運動環境を整備することは、市民の健康増進や生涯スポーツ振興に寄与する。維持管理費を適切に負担する「受益者負担の原則」は、公費の不公平感を防ぎ、財政運営上も妥当であるため、学校施設の有効活用に向けた本施策に賛成する。

### 反対討論

黒瀬信明

**学校施設利用に新たな市民負担は不要**

本議案の冷暖房設備整備の必要性は理解するが、利用料金の新設は子どものスポーツに親しむ機会や地域活動に影響を与えかねない。物価上昇と負担増が続く中、公共施設はより利用しやすい環境とすべきであり、新たな負担には反対である。



反対討論

岡 恒和

国の地方創生事業、キャンプ場建設などに過剰な投資をし、償還が膨らんだ無計画な予算

50 億円を超える財政調整基金が 5 億円に減少した。市長は、歳出削減というが、なぜこうなったのかを説明していない。公債費は令和 8 年から令和 12 年の 4 年間で 21 億円増加している。国の地方創生事業でキャンプ場建設などに過剰な投資をし、償還が膨らんだからではないか。



賛成討論

清水 隆弘

人口流出の歯止めとなることを期待

本予算が未来への投資を盛り込んでいる点は評価するが、桑名・四日市との関係は単なる隣接ではなく、「選ばれるかどうか」の競争。本予算を「消化すべき計画」とするのではなく、「結果を出すための責任ある約束」として受け止め、覚悟を持って執行されることを求め、賛成する。

議案第 27 号 令和 8 年度いなべ市国民健康保険特別会計予算



反対討論

岡 恒和

子育て支援金を国保税に上乗せして徴収すべきでない

子ども子育て支援金は、別途財源が用意されるべきであり、健康保険税に上乗せすることには道理がない。その子育て支援金を国保税に上乗せして徴収することが前提の予算となっているため反対。



賛成討論

片山 秀樹

国の制度改正に基づく適切な法改正で反対の理由は全くない

本議案に関連する重要な点として、国の少子化対策強化に伴い「子育て支援納付金」が創設されたことが挙げられる。これは、国の制度改正に基づくものであり、全国一律の対応が求められるものである。

本予算は国の制度に適切に対応したものであり、反対する理由は見当たらない。

議案第 31 号 令和 8 年度いなべ市下水道事業会計予算



反対討論

岡 恒和

国の物価高騰対策に合わせ、下水道料金を引き下げるべき

これまで政府は、物価高騰対策として幾度も交付金を出してきた。日本共産党いなべ市議団は、下水道料金の引き上げの際には凍結、中止を求めてきた。今回、多くの自治体で、物価高騰に苦しむ一般市民に対する支援を行っている中、料金を引き上げたままの予算となっているので反対。



賛成討論

片山 秀樹

持続可能な下水道事業の確立にむけて

持続可能な下水道事業の確立に向け、老朽化対策や耐震化、維持管理の充実に加え、不明水対策による経営改善、さらには官民連携の検討（ウォーター PPP 導入可能性検討業務事業）を進める本予算は、市民生活の安心・安全を支える重要な一歩として評価するものであり、賛成する。

みんなの移動手段確保特別委員会を設置

市民の移動手段の確保および地域公共交通のあり方について総合的に調査研究を行います。

- 委員長 西井真理子
- 副委員長 清水 隆弘
- 委員 小林 雅史 近藤 厚旨
- 出口日佐男 岡 恒和

いなべ市菰野町清掃事務組合議会議員を選出

いなべ市と菰野町が共同でゴミ処理や廃棄物管理を行う広域事務組合議会において、組合の運営を監視し、協議決定します。

- 議員 奥岡 敦史 伊藤 三保
- 片山 秀樹 伊藤 智子

# ★賛成と反対が分かれた議案と審議結果

○は賛成 ●は反対 渡辺一弘議長は採決に加わらない。(可否同数の場合は議長裁決)

議案名	会派	付託委員会	審議結果	チーム共創 いなべ					新政・絆		創風会		新風いなべ		いなべ未来		無会派		
				長崎十九八	奥岡敦史	近藤厚旨	伊藤一成	小林雅史	小川幹則	西井真理子	渡辺一弘	清水隆弘	伊藤智子	小川英俊	片山秀樹	出口日佐男	伊藤三保	位田まさ子	岡英昭
議案第8号 いなべ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号 いなべ市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号 いなべ市学校施設の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号 令和8年度いなべ市一般会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号 令和8年度いなべ市国民健康保険特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号 令和8年度いなべ市下水道事業会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号 いなべ市梅林公園の指定管理者の指定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(付託委員会／ 総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

## 3月定例会議案議決結果一覧表

### ★全会一致で可決および承認した議案等

- 承認第1号 専決処分の承認を求める(令和7年度一般会計補正予算(第8号))
- 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める…法務大臣に推薦するもの
- 同意1号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める…固定資産評価審査委員会の委員を選任するもの
- 議案第3号 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正…非常勤消防団員等に対する損害補償に係る補償基礎額を引き上げるため、条例を改正
- 議案第4号 避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例の一部を改正
- 議案第5号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及びいなべ市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正…子育て部分休暇制度を新設するため、条例を改正
- 議案第6号 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正
- 議案第7号 福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正…個人番号カード(マイナ保険証)の提示によって福祉医療費の資格確認をできるようにするため、条例の一部を改正
- 議案第9号 介護保険条例の一部を改正…保険料率の算定に関する所得の額の算定方法及び基準の特例を設けるため条例を改正
- 議案第10号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正…保育所等における虐待対応の強化などが行われたため、条例等を改正
- 議案第11号 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定…特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるため、その関係条例を制定
- 議案第12号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正…予防接種事務において個人番号を利用するため、条例を改正
- 議案第13号 手数料徴収条例の一部を改正…地籍調査事業における登記完了後の成果の写しの交付手数料を徴収するため、条例を改正
- 議案第14号 いなべ市立学校給食センター条例の一部を改正…運営委員会の業務が終了したため、条例を改正

### ※議案名は省略しています

- 議案第15号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正…国家戦略特別区域内に限り認められている地域限定保育士が一般制度化されたことに伴い、条例を改正
- 議案第18号 財産の無償譲渡(東一色自治会への無償譲渡)…東一色自治会に無償で公園を譲渡するもの
- 議案第19号 財産の処分(防災用緊急資材置場)…企業との連携による災害に強い地域づくりの推進および脱炭素社会の実現を図るために処分するもの
- 議案第20号 市道路線の認定…新たに市道として認定しようとするもの(8路線)
- 議案第21号 市道路線の変更…市道路線の起点又は終点を変更するもの(5路線)
- 議案第22号 令和7年度一般会計補正予算(第9号)
- 議案第23号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第24号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 議案第25号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第28号 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第29号 令和8年度介護保険特別会計予算
- 議案第30号 令和8年度水道事業会計予算
- 議案第32号 工事請負契約の締結(丹生川小学校大規模改修及びプール解体工事)…丹生川小学校の改修およびプールの解体をしようとするもの
- 議案第34号 令和7年度一般会計補正予算(第10号)
- 発議第1号 議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正
- 発議第2号 特別委員会の設置…市民の移動手段の確保および地域公共交通のあり方について調査研究を行うため、特別委員会を設置するもの

令和8年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

# 一般質問 市民の声を届ける

一般質問は市政全般に対して質問を行います。

一般質問の内容についての記事は各議員の責任において要約し、掲載しています。

## 9議員が登壇!!

質問通告項目は以下のとおりです。

## 市民の皆さまに身近で特に関心があると 思われる議案について ご意見を募集しました



詳しくはホームページをご覧ください

### いなべ市体育施設条例の一部を 改正する条例の制定について

- 私を含め家族が、市の体育施設を利用したことがありませんし、予定もありませんので、受益者負担をお願いします。
- 冷暖房設備の設置は税金で賄われているのに、利用料を取るのをおかしい。子供も利用するので利用料を取るべきではない。

### 農業の担い手の確保について（施政方針より）

- 効率的で持続可能な農業経営の実現に向け、人数の確保から「経営の質的向上」へと重点を移した支援を求めます。
- 機械を購入する支援には多くの予算が必要ですが、市内にある農機具をシェアするシステムがあるといいです。機械を貸し借りする。きっと使われなくなって眠っている農機具や設備もあるでしょう。
- 農機具の購入費や修理費への補助など、農家への手厚い支援を行うことで、全国に誇れる農業支援のロールモデルとなり得るのではないのでしょうか。

### 木育推進事業について（当初予算より）

- 小さい頃から木に触れていく事は、環境問題に気がつくきっかけになると思います。
- 物価高で子育て世帯の生活が厳しい中、生後3ヶ月児に木のおもちゃを配布する事業は、優先順位として適切とは思えません。

### 自治会防災訓練等経費補助金について （当初予算より）

- 避難訓練、防災訓練などの活動、人と人との交流を盛んにして欲しい。
- 「訓練の実施」そのものではなく、有事の際に「即座に避難所機能を発揮できるか」というアウトカム（成果）を重視すべきです。
- 自治会全体ではなく、例えば「組」単位などの5名～10名程度の最小ユニットで、外部人材を受け止め、連携する余裕を持つ。それだけで、有事の対応力は劇的に向上すると感じます。

※ご意見は紙面の都合上、編集しています。

小林 雅史 ..... P14

- 1 病児保育の対応について

伊藤 一成 ..... P14

- 1 ボールを使える広場の環境整備
- 2 子育てと仕事の両立ができる環境づくり

近藤 厚旨 ..... P15

- 1 行政評価制度の仕組みづくりについて
- 2 学習指導要領の改訂に向けてのいなべ市の考え方

伊藤 三保 ..... P15

- 1 プレコンセプションケアの推進を
- 2 投票率を上げるための取組を

小川 英俊 ..... P16

- 1 災害時の避難所に於ける炊き出し時の負担対策について
- 2 加齢性難聴対策としての補聴器購入補助制度の創設について

伊藤 智子 ..... P16

- 1 こども・子育て拠点施設をはじめとする市民によりそった、こどもたちの居場所づくりについて

西井真理子 ..... P17

- 1 ひきこもり支援における相談体制とアウトリーチについて

岡 恒和 ..... P17

- 1 いなべ市立認定こども園の運営状況と課題について問う
- 2 自治会（市民）負担の軽減について問う
- 3 旧自然科学館トイレについて問う

黒瀬 信明 ..... P18

- 1 大規模太陽光発電事業に係る環境・景観・防災への影響と、市の調査・検証責任について



## 病児・病後児保育所の開設計画は

答／実現可能なプランを検討中

Q 広域連携先の病児保育施設への直近5年間の利用状況は。

A 令和6年度延べ5人、令和5年度延べ8人、令和4年度延べ2人、令和3年度延べ3人、令和2年度0人。

Q 病児・病後児保育施設の開設計画は。

A 近年の社会情勢や家庭のニーズに鑑み、子どもが病気になった場合、保護者が仕事を休むことが困難な家庭への解決策として、また、ワークライフバランスの観点からも病児・病後児保育の必要性が高まっており、必要な施策であると認識している。

市としては、病児・病後児保育の開設計画に向けた検討を進める中で、必要なリソース・人材・場所・予算等の確保や運営の検討を行い、利用者の安心と安全、満足度を高める取り組みとして、まずは、地域の医療機関との連携を深め、地域で実現可能なプランを検討する。

Q 今後、施設の開設を行うということか。

A 限られた予算の中で新しいサービスを立ち上げることは容易ではない。医療や保育の分野での人材の確保も困難な状況だが、前向きに検討していきたい。



## ボールを使える広場の環境整備

答／校庭、空き地、田んぼは使用可能

Q 経済的に左右されず、全ての子どもが等しく身体を動かせる環境整備が重要と考えるが、市の認識は。

A 学校の校庭でも、チームで利用するときは必ず事前予約はあるが、子どもたち数人がボール遊びをすることについては、放課後であれば校庭で遊んでもらえれば、職員室から見守ってもらえる。今でも自由にできる環境にある。ちょっとした空き地、今は田んぼも空いているので、いなべ市はその気になればボール遊びができる環境はいくらでもある。しかし違う要因で、子どもたちがしなくなった。見本となる子どもがいなくなった。

Q こども・子育て拠点施設には、子どもが外で遊べる環境は考えているか。

A 基本計画を策定中なので、今後検討していく。



田んぼで遊ぶ子どもたち (イメージ図)

## 子育てと仕事の両立ができる環境

Q 保育人材の確保のためさまざまな取り組みの効果と課題は。

A 令和9年度からの正規職員採用にあわせ、今後は保育士養成校への案内や、市が発信するSNS、保育士研修事業等を行うNPO法人等のネットワークも活用し、いなべ市が正規保育士の募集を開始したということをもっと多くの方に周知できるように広報活動を行う。



←動画配信  
サイトへ

チーム共創いなべ  
こん どう あつ し  
近 藤 厚 旨

## 新しい行政評価制度とは

答／市民が客観的に判断できるものに

Q 今までの行政評価の問題・課題と、新しい行政評価制度とは。

A 今までは次年度の計画につなぎ切れていなかった。第三者が評価、判断しやすい仕組みづくり、総合計画の施策評価の重点化、評価方法などを実施し、新しい行政評価制度構築の検討を始める。



第3次いなべ市総合計画

Q 目指す客観的な評価の仕方とは。

A コスト面、市民満足度の観点などを考慮し、市民が理解できるような仕組みづくり。

## 2030年学習指導要領改訂への対応は

Q 教育課程の柔軟化により、各自治体・学校の方針の違いが比較されやすくなるが、教育委員会はどのように認識しているか。

A これまで以上に主体性と創造性を活かした教育活動ができる。

Q 教員の働き方改革として、2029年度までに時間外勤務を月約30時間に減らす目標と、教員が主体的に授業を創り出せる環境づくりの二つの課題を両立させることは難しいと考えるが。

A 教育委員会として、学校・家庭・地域・行政・民間の力を使いながら、支援する体制を整えていく必要性があると考えている。

Q 子育て世代が住む地域を決める際、学校教育の評価が高ければ、いなべ市に住む大きな要因となり少子化対策、生産人口の増加になるとの考えは。

A 人を集めるための教育ではないが、結果としていなべ市の教育に魅力を感じ、移住してくれる人が増えればと考える。



←動画配信  
サイトへ

新風いなべ  
い どう み ほ  
伊 藤 三 保

## プレコンセプションケアの推進を

答／必要性を十分認識し推進している

Q 本市のプレコンセプションケアの現状は。

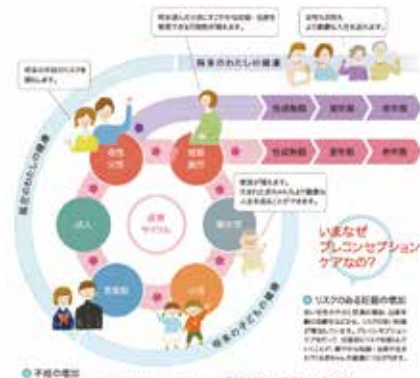
A 市内中学校2年生を対象に、「いのちの授業」を実施している。令和8年度、産婦人科医・小児科医のオンライン相談を導入し、妊娠期から更年期までの包括的な支援が可能になる。

Q 若い世代の健康課題や妊娠前のリスクについて、どのように分析しているか。

A 多くの若者が不規則な食生活や運動不足により、痩せや肥満、栄養不足を引き起こしている。アルコールや喫煙などが健康リスクを高めていることが懸念される。

Q プレコンセプションケアの重要性について、本市の考えは。

A 性別を問わず、適切な時期に性や健康に関する正しい知識を持ち、将来の健康を考えて健康管理を行うことの必要性を十分認識している。啓発に努めるとともに、教育機関・地域の企業との連携について考えていく。



出典：プレコンノート（国立成育医療研究センター）

## 投票率を上げるための取り組みを

Q 選挙公報の配布方法は、充足していると思うか。  
A 全ての市民に届けられることが理想だが、他の方法では対応が難しいため、現在のやり方を継続したい。

Q 移動式期日前投票所についての検討は。

A 新たに投票所を設ける考えはない。

Q 選挙管理委員会が掲げる投票率の目標値は。

A 目標値は掲げていない。国や県全体と比較して、より良い結果が望ましいと考えている。



## 補聴器購入補助制度創設を問う

答／総合的に判断をしていく

Q 補聴器購入の補助制度は。

A 高齢者は難聴だけではなく、視力や日常生活動作の低下等さまざまな身体機能の変化があり、補装具等も数多くあることから、財源も含め総合的に判断。

Q 近隣市町の認定補聴器技能士・補聴器専門を視野に入れた補助金制度導入は。

A 補聴器購入補助金制度が市内で完結できる制度とは考えてない。桑員地区で進めるに当たっては、いなべ医師会、桑名医師会と相談し検討。

## 炊き出し経費への補助制度創設を問う

Q 災害時に公民館等で炊き出しを行う団体等に対して、必要な経費を補助する制度の創設は。

A 令和8年度より炊き出し訓練の補助金制度を創設。一世帯500円以内の訓練に必要な食材等消耗品の購入費用を補助。

Q 災害時の炊き出し体制の現状認識は。

A 自治会で炊き出し訓練はあまり実施されてない。自治会の公民館などの厨房設備が、いざというときに使えないと困るので、点検も含めた形で炊き出し訓練を実施する必要がある。

Q 炊き出し訓練の参加対象者は。

A 自治会で行い、他のイベントと抱き合わせての訓練でも良い。より多くの人に参加して欲しい。



◀南金井集落センター  
厨房の様子



市長答弁で言及した、煮炊き用の「はそり」



## こども・子育て拠点はどんな場所

答／集いつながり育むみんなの居場所

Q 「親子が気軽に集える場所、天候に関わらず気兼ねなく過ごせる場所、遊びや学び、体験を通じて子どもたちが成長できる場所」をコンセプトに施設整備が始まったが、基本方針は。

- A ①こどもの創造性を育むおもちゃ・絵本・デジタルを融合させた一体的な施設整備。  
②「集い・遊び・学び」を実現する子どもたちのための拠点整備。  
③木の温もりを感じる木育拠点の整備。  
④地域のつながりで子育てを応援する子育て支援拠点の整備。  
⑤こども・若者に解放できる空間の整備。  
の5つを基本方針とし、施設整備を進める。

Q 子どもの居場所である、中高生については。

A 自習室、居場所、カフェの要望の声を多くもらっていると認識している。検討していきたい。

Q 地域の人参加は。

A 見守りや運営など、地域の人にボランティアで参加してもらう仕組みを検討していく。

Q 木育広場の設置の規模は。遊べるおもちゃ美術館のようにしていくのか。

A 木の温もりを感じながら、子どもの豊かな感性、心を育む場所づくりを目指している。

Q 木のおもちゃの材料はいなべ市産か。市民が活躍できる場はあるのか。

A 財源の森林環境譲与税等の指定する範囲で検討する。できれば市の新たな産業にできればと思っている。



2日間で1,200人の参加があった「木育キャラバン」  
(大安体育館にて)



←動画配信  
サイトへ

新政・絆  
にし い ま り こ  
西井真理子



←動画配信  
サイトへ

無会派  
おか つね かず  
岡恒和

## ひきこもり相談支援の体制は

答／多様な相談手段を確保している

Q 本人や家族が相談できず悩みを抱える中、支援が必要な市民が相談窓口につながるために、どのような工夫をしているのか。

A 次の5つのアプローチを軸に展開している。

- ①専門的な知見を持つ社会福祉士などを配置し、相談体制を整えている。居場所の提供と相談対応を常時行い、支援につなげられるよう努めている。
- ②訪問支援を強化し、現在は月40件程度の家庭訪問を実施している。
- ③地域との接点づくりとして自治会館を借り「ほっとキッチン」という食事会を開催し、この場を通じてひきこもりを地域全体の課題として共有し、孤立させない地域づくりを進めている。
- ④心理士相談（偶数月）、精神保健福祉士相談（奇数月）と専門相談を年間12回実施している。
- ⑤多様な相談手段を確保し、さまざまな相談の入口を設けることで、相談しやすい環境づくりに努めている。

Q 民生委員や地域包括支援センター、社会福祉協議会などが生活の変化に気づいた場合、どのように支援へつなげているのか。

A 高齢者介護や生活困窮などの相談をきっかけに、ひきこもりの課題が見えてきた場合には、関係機関が抱え込むことなく速やかに連携し、情報を共有しながら適切な支援へつなげている。



いなべ市ひきこもり支援センター 瑠璃庵

## 市の保育士採用計画は

答／令和9年度は経験枠で5人程度

Q 令和8年度以降の会計年度任用保育士の採用予定人数および正規保育士の採用計画は。

A 令和8年度はフルタイムで7人、パートタイムで1人を、令和9年度は、10年以上の経験を有する経験枠で5人程度、一般枠で若干名を予定。

Q 類似団体の亀山市は令和7年1月現在で、普通会計における定員が367人に対して、いなべ市は303人と64人少ない。保育所は亀山市が51人に対し、いなべ市は17人と34人少ない。こうした状況を把握しているか。

A 他市との比較などは問題にしていない。



## 自治会（市民）負担の軽減について問う

Q 第3次いなべ市総合計画基本構想で、重要度が高く満足度が低い項目として、集落内の生活道路の整備が挙げられ、必要な道路整備を市が行うとされている。住民が行っている場合、燃料費や飲み物や保険なども住民自ら負担している。支援が必要と思うがどうか。

A 自治会連合会を通じて補助も行っている。市の財政は歳出削減が必要な状況で、市民の協力が必要。

## 旧自然科学館トイレについて問う

Q 自治会に譲渡して管理する場合、地域振興基金を活用し観光駐車場として維持費を支出することは可能と思うがどうか。

A 必要かどうか検討する。  
地域振興基金について、条例で市民の一体感の醸成を図るためとも記されている。この観点からも考えていきたい。



## 藤原町太陽光事業の検証

答／制度上は県や国の対応に従う

Q 藤原町の大規模太陽光発電施設について土壤汚染対策法に関する届出や土壤調査などの文書は、市で保有しているか。

A 県事務となるため市は保有していない。

Q 梅林公園ではキャンプ場整備が進められているが、施設内から太陽光パネルが視界に入る。市民参加制度である議会モニターから当該施設の太陽光パネルにより景観が損なわれているとの意見があるが、景観への影響や市民の声について市の認識は。

A これまでモニタリングや地域役員との交流会を実施しているが、景観に関する意見は出ていない。



メガソーラー(イメージ画像)

Q 2024年の豪雨で当該施設南側の市道において道路崩落が発生した。上流部の土地改変との関係について調査・検証を行う考えはあるか。

A 当該施設側の水道管に影響はないと判断し、現時点で調査を行う予定はない。

Q 設置後の土壌・地下水への影響調査や、設備劣化・撤去時の担保について市の方針は。

A これまで調査は行っておらず、制度上は県や国の対応に従う。

Q 市環境保全条例第9条に基づき、市として調査や指導を行う考えはあるか、市長の見解は。

A 市環境保全条例第9条の適用対象となる施設には該当しないと認識しており、同条例に基づく指導や勧告に当たるものではないと考える。

## 市議会モニター

### 令和7年度 議会モニターの皆さま 1年間ありがとうございました

1年間を通して貴重なご意見をいただき、たくさんの「気づき」を得ることができました。



### 令和8年度 議会モニター14名を 委嘱しました

令和8年4月6日(月)に議会モニターの委嘱式を行いました。活動期間は令和8年4月から令和9年3月までです。

本会議や委員会をモニタリングしてご意見をいただき、市民の関心や意見を反映した議会運営となるよう、さらなる工夫をして取り組みます。

令和8年度議会モニターの皆さま、1年間よろしくお祈りします。



## 議会検証評価特別委員会

### 議長に検証結果を報告

令和7年12月1日から令和8年3月6日まで、いなべ市議会基本条例および議会行動計画に基づく、議会および議員活動の検証評価を行いました。

委員会の報告では、①通年議会へ向け体制の見直し ②政治倫理審査会のあり方の見直し ③議員選出監査委員のあり方の見直しの3点を、特質すべき事項として提示しました。





クイズの応募はがきに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。紙面の都合上、すべてのお声を掲載できませんのでご了承ください。たくさんのお声をありがとうございます。

- 気になっていた梅林公園について踏み込んでいたり、保育園の新園舎の進捗状況が今回は知れた。気になっている部分でどのように税金が使われているのか知れるのがとても良い。 33歳
- 行政へ有権者の考えを反映、または修正していく機能を持つ議会での活動プロセスがよく分かり、興味深く拝読しました。 36歳
- 旧大安庁舎を利用して、高齢者が安全に散歩ができる場所があるといいなと思います！まだまだ生活道路が整備されていないのが心配です。自転車や小学生の登校など道路が凸凹しているところが多いです。大きな道路も綺麗にするのがいいと思いますが、生活道路も見直して欲しいと思います。 67歳
- 開庁時間の変更はいろいろと節約につながると思います。 83歳
- 市議会でどのような議案が審議されているのか、理解できる唯一の冊子なので、毎回、大変興味深く読ませてもらっています。 65歳
- 字が大きくて、読みやすい。 72歳
- いつも楽しみにしている表紙の写真。今回の「クリスタル」迫力があり美しいです。 64歳
- 議会だよりで、「梅林公園で市内の小中学生が課外授業で宿泊できるようにしたらどうか」という意見を読んで私もそう思いました。梅林公園や宇賀溪など自然に触れ合える環境で泊まることで子どもたちはたくさんのことを学べると思います。 43歳
- 一般質問の記事は、私も知りたいことが掲載されていたので良かったと思いました。これからも市民の声を取り上げてもらいたいです。 45歳
- 議案についてどのような理由から賛成や反対をしたのかがよくわかる。 49歳
- 獣害対策を強く望みます。荒れ地が多くなっている。特に猿の被害には悩まされています。 77歳



整備が進む梅林公園

## 第1回

## 臨時会のようす (令和8年1月21日)

## 臨時会議案 議決結果一覧表

## ★全会一致で可決した議案

議案第1号 財産の取得について(いなべ市立笠間こども園再建事業園舎建設用地)…仮設園舎で運営しているいなべ市立笠間こども園の新園舎用地を購入しようとするもの

議案第2号 令和7年度いなべ市一般会計補正予算(第7号)



## クイズの解答



ご応募いただき、ありがとうございました。正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

**正解**

- 問1 いなべ市議会の議員定数は。 ..... **② 18人**
- 問2 議案を可決するとき「賛成するが、意見や要望もあわせて示したい」と議会が表すものは。〇〇決議 ..... **附帯**
- 問3 今号で市民に募集をしているのは。 ..... **議会モニター**

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

### 編集後記

今号の表紙は久しぶりの絵画です。「魅力いっぱい いなべを描こうコンクール」には、毎回市内外からたくさんの応募がある中、いなべらしい一枚を選ばせていただきました。

3月定例会は新年度予算もあり、皆さまにお伝えしたいことが多く、校正に時間をかけました。ぜひ、じっくりとお読みいただけると幸いです。

### 6月定例会について(予定)

- ◆開会日 ..... 6月 5日(金)
- 一般質問 ..... 6月11日(木)
- 6月12日(金)
- 総括質疑 ..... 6月17日(水)
- 予算決算常任委員会 ..... 6月17日(水)
- 総務経済常任委員会・分科会 ..... 6月18日(木)
- 都市教育民生常任委員会・分科会 ..... 6月19日(金)
- 予算決算常任委員会 ..... 6月24日(水)
- ◆閉会日 ..... 6月26日(金)

### インターネット配信



中継配信 URL

[http://inabe.gijiroku.com/g07\\_broadcasting.asp](http://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp)

録画配信 URL

[http://inabe.gijiroku.com/g07\\_Video\\_Search.asp](http://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp)

### 録音放送

いなべFM(86.1MHz)で議会の録音放送を聴くことができます。詳しくはいなべ市ホームページにてご確認ください。

### 議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。途中入場、退場が可能です。お気軽にお立ち寄りください。

<受付場所> 市役所 議会棟2階



### SNSの配信

市議会の情報を配信しています。



### ご意見箱の設置

皆さまのご意見をお待ちしています。

<設置場所> 市役所 行政棟1階(正面玄関付近)  
市役所 議会棟1階(入口付近)  
市役所 議会棟2階(傍聴席入口付近)

### みんなの声カフェ

意見交換を希望される市民団体・グループを大募集

**いなべ市議会 議会事務局**

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地  
TEL 0594-86-7848 FAX 0594-86-7872  
<https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

令和8年5月1日発行 発行/いなべ市議会 編集/広聴広報委員会 広報部会

**UD FONT**  
by MORISAWA